



柿

# あいづばんげ 議会だより



207号

令和4年10月25日発行  
福島県会津坂下町議会



りんご



もも



シャインマスカット

## 目次 -CONTENTS-

- 決算特別委員会・・・・・・・・・・P 2
- 第3回定例会・・・・・・・・・・P 8
- 一般質問（9人が町政を問う）・・P10
- みんなのひろば・編集後記・・P16

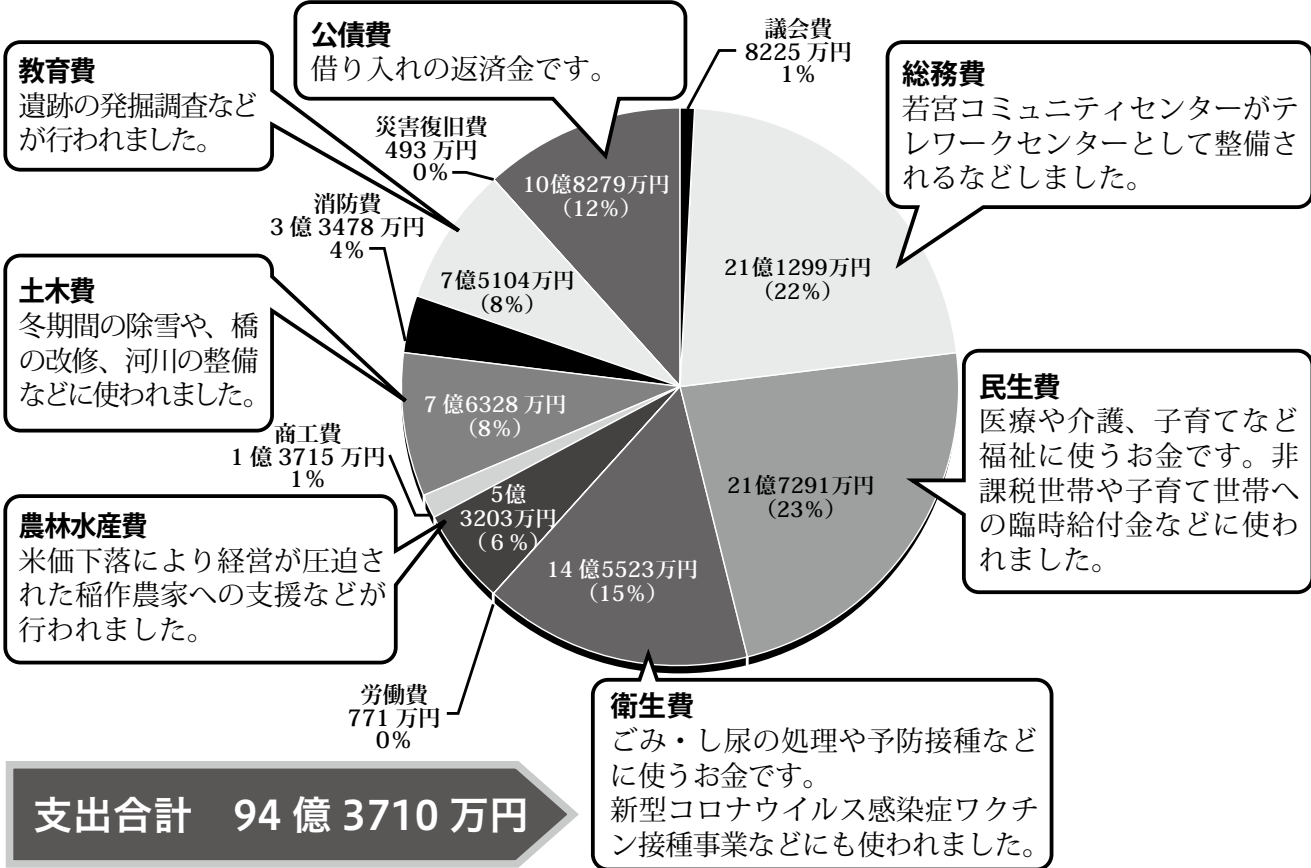
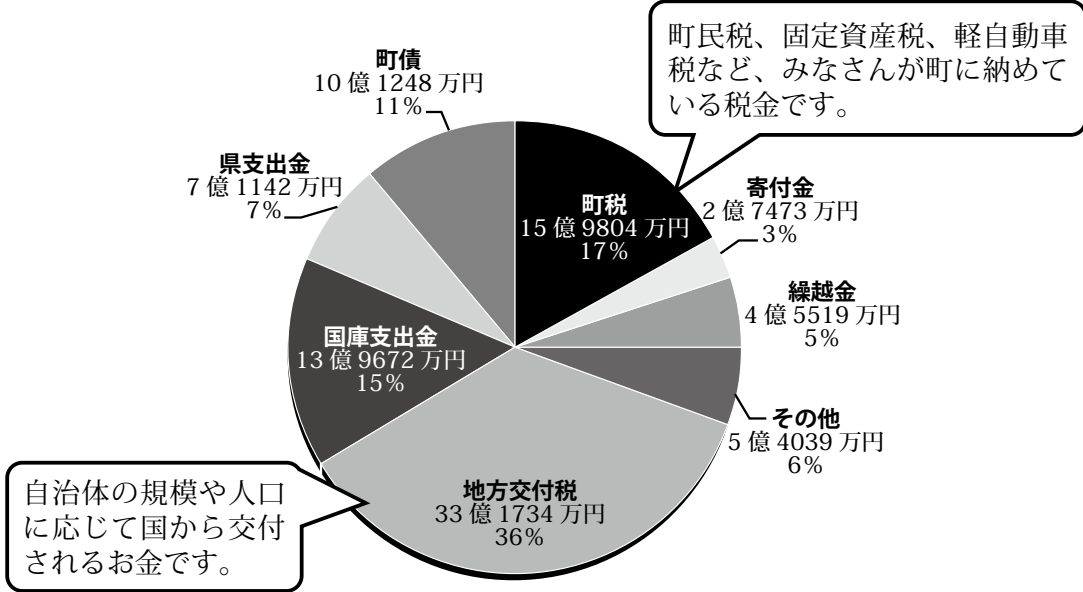
9月議会は、1日から14日までの14日間の会期で開催しました。  
 決算の審査では、特別会計を含む8つの会計の決算を認定しました。  
 このうち一般会計は、前年度から続く新型コロナウイルス感染症対策  
 関連事業などにより、収入・支出額ともに過去2番目に予算規模の大  
 きかった前年度を上回りました。

# 令和3年度 決算

## 一般会計

収入合計 98億6126万円

# 町のお金は どう使われた？



支出合計 94億3710万円

# 《会計別の決算》

		収 入	支 出	差 引 残	
一般会計		98 億 6126 万 166 円	94 億 3710 万 2227 円	4 億 2415 万 7939 円	
特別会計	国民健康保険	18 億 113 万 4084 円	17 億 3617 万 8298 円	6495 万 5786 円	
	介護保険	22 億 7828 万 7544 円	21 億 8473 万 3718 円	9355 万 3826 円	
	後期高齢者医療	1 億 8577 万 474 円	1 億 8565 万 4064 円	11 万 6410 円	
	下水道事業	4 億 4629 万 8269 円	4 億 4629 万 8269 円	0 円	
	坂下東第一地区土地区画整理事業	2 億 1619 万 6988 円	2 億 1619 万 6988 円	0 円	
	農業集落排水事業	6635 万 7765 円	6635 万 7765 円	0 円	
	水道事業	収益的収支	5 億 1961 万 7266 円	4 億 7414 万 9246 円	4546 万 8020 円
		資本的収支	4193 万 1200 円	1 億 3186 万 1890 円	▲8993 万 690 円(※)

※不足額は消費税や留保資金等で補てんしているため、会計全体としては黒字とみなします。

## 財政を見る **重要!** 4つのポイント

**①財政力指数 0.37**  
(昨年 0.38)

予算のうち、どのくらいを自前の税収で賄えているかを表します。

この指数が高いほど財政力が高いことを示しています。

**②経常収支比率 83.2**  
(昨年 85.6)

人件費など毎年かかる固定費の割合。数値が低いほど政策的に使えるお金が多くなります。

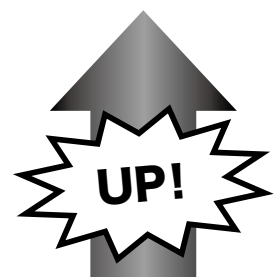
**③実質公債費率 11.0**  
(昨年 12.2)

一般会計が負担する借金返済費用の割合。数値が高いほどほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

**④将来負担比率 49.1**  
(昨年 64.5)

将来支払っていく可能性のある負担額等の現時点での残高の割合。数値が高いほど今後の財政を圧迫する可能性が高い事になります。

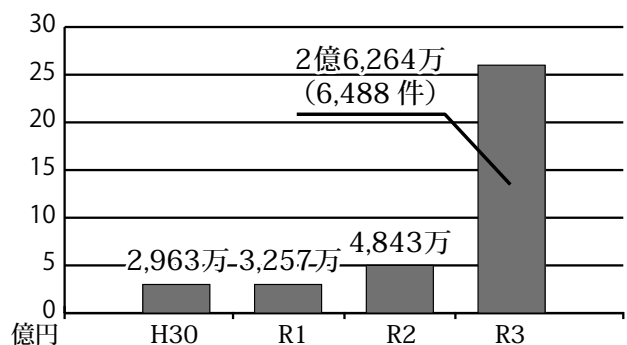
## ふるさと 納税 大きく



税制を通じてふるさとへ貢献する仕組みづくりを目的に創設されました。

会津坂下町では、インターネットでの受付や返礼品の充実などで寄附が大きく伸び、3年度は2億6263万7千円となりました。

### 寄附額の推移は？



### 令和3年度の使い道は？

返礼品・送料 9002万5248万円	事業に充当 基金に積み立て
-----------------------	------------------

インターネット委託料等  
3039万445円

寄附金のうち、インターネット委託や返礼品に約46%を支出しています。残りの54%を寄附の趣旨に添って事業の一部に充当したり、基金に積み立てたりしています。

## 使われ方を チェック



決算特別委員会を開き、令和3年度の事業を審査しました。

### 仲介手数料は必要か

**Q** 公有地売却に仲介手数料を支払う必要があるのか。

**A** 売却が思うように進まなかったため、仲介してもらおう方法に変更したため、支払いが発生しました。

### 資源ごみの状況は

**Q** 資源ごみとして出されるものはどういうものが多いのか。

**A** 紙類が最も多く、次にアルミ・スチール等の缶が多くなっています。



### 放射性物質の測定は

**Q** 環境放射性物質の測定はどうなっているのか。

**A** 食品に関しては県に委託しており、3〜4日で結果が出てきます。環境放射性物質の測定は中央公民館をはじめ、町内各施設で計測しています。

### 一人暮らしの

### ゴミ回収事業の現状は

**Q** 一人暮らしのゴミ回収事業の対象人数は。

**A** 非課税世帯の32名が現在登録しています。桜の家に委託をして事業を行っています。

### 道路の整備率は

**Q** 道路の修繕整備等が31か所なされたが必要箇所・要望箇所からの整備率は。

**A** 毎年要望があり、全地区まんべんなく、危険性等を見ながら対応していますが、修繕できている箇所は、概ね20%であり整備率は低くなっています。

### 学校運営委員会の状況は

**Q** コミュニティスクール、学校運営協議会の状況は。

**A** 令和3年度に本格的に始まり、3回開催しました。令和4年度は回数を増やししながら、メディアアカウントロールについてなど、具体的な協議を進めています。

### 防雪柵の常設化は

**Q** 防雪柵は常設の恒久柵への切り替えが経済的だと思いが、計画はあるのか。

**A** 理解はしております。場所にもよりますが、現在は具体的な計画を持っていません。現予算では難しいですが、現状を確認していきます。

### 赤ちゃん訪問とは

**Q** 「おげんきですか赤ちゃん訪問」の内容は。

**A** 保健師が産まれた子どもも全員を訪問し、身体測定や育児相談などを行っています。その後、それぞれの要望により、ホームスタウトや、保育所への入所など、子ども課と連携し支援しています。

### ふるさと納税について

**Q** ふるさと納税寄附金が大きく増加している。貢献企業への感謝の意思表示をしているか。

**A** 物産振興、売り上げの増に貢献できていると考えています。また、特に貢献をいただいた企業へは特別に感謝状を送りました。

**Q** ふるさと納税に係る経費はどのくらいか。

**A** 納税額約2億6千万円のうち返礼品に3割、その他経費を合わせると46%の1億2千万円となっており、決められた50%以内に収まっています。

### 納税組合の必要性は

**Q** 納税組合の必要性とその費用対効果は。また報奨金に対する公平性をどう考えるか。

**A** 現在34組合あります。費用対効果が金額だけでは測れないものがあります。納税組合の活動は様々であり、不公平とは捉えておりません。

# 特別会計

## 【国民健康保険特別会計】

**Q** 外国人労働者は国保に加入するのか

**A** 仕事をしていれば社会保険に加入しますが、転入後に派遣会社にも所属するため、タイムラグがあり、その間は国保に加入することになります。国保税に関しては、派遣会社に徴収をお願いするなどしています。

## 【介護保険特別会計】

**Q** 住宅改修とはどれくらいあるのか

**A** 要介護に認定された方への手すりの設置や段差解消などの改修費補助です。上限20万円で34件の補助となりました。

## 【下水道事業特別会計】

**Q** 前納割引の制度を残す意味は。  
**A** 下水道への接続率を上げるためにも有意義な制度と考えています。

**Q** 下水道に接続していない人はどのくらいいるのか

**A** 令和3年度末で22%が未接続となっています。

## 【坂下東第一地区土地区画整理業特別会計】

**Q** 歳出規模が毎年この程度でいくと、完了はいつ頃か。

**A** 進捗率は、事業費ベースで69・16%であり、20年以上かかると思われる。

**Q** 国へは事業の完了時期を、いつと申請しているのか。

**A** 現計画は令和6年完了としています。その時点で10年間の延長計画を申請します。

## 【水道事業会計】

**Q** 有収率が10年前と比較すると、ここ3年間は8〜10%落ちている原因は。

**A** 水道管の老朽化による漏水が原因です。計画的に入れ替えをしていくべきと考えています。

**Q** 漏水老朽管は地区別にどの地区が多いのか。

**A** 旧坂下町内が大半となっています。

# 決算特別委員会より



議会の決算特別委員会においては多くの質疑がなされました。結果としては、全ての会計の決算を賛成多数で認定しました。これからも互いに関連な議論を重ね続けて、擦れ違いや誤解の無い建設的な議論ができ、ともに町民の付託に応えられますようお願いいたします。



決算特別委員会の様子

## 公共施設等感染防止対策



818万円

役場庁舎やコミュニティセンター等の町施設の感染防止対策のため、消毒用品やパーテーション、サーマルカメラなどの設置。

## 教育・子育て施設等感染防止対策



4,701万円

保育所・幼稚園・小中学校等の感染防止対策として空気清浄機や網戸、図書消毒器などの設置。

## 感染防止協力支援



3,274万円

県からの営業自粛に応じた事業者や、感染防止対策に協力した事業者に対し支援金を支給。

## 復興に向けた環境整備



4,418万円

「新しい生活様式」のための環境整備。ネットワーク環境整備やタブレットなど購入。

# コロナ対策に 多くの事業

新型コロナウイルス感染症対策として、令和3年度は国から臨時に2億5千万円余りが交付され、活用されました。

## ばんげ応援商品券配布



7,938万円

町内の消費活動支援のため、町民一人につき5,000円分の商品券を配布。

## 原油高騰対策事業



8,849万円

原油高騰の対策として、町民一人につき5,000円分のガソリン・灯油券の配布。

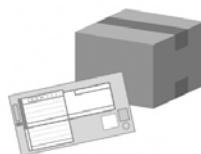
## 子育て世帯支援事業



290万円

対象者一人につき10万円の給付。

## 大学生等生活支援事業



2,011万円

町出身大学生等への生活支援のため、町産品送付。

# 一般会計決算討

## 論



令和3年度の決算では、実質収支3億8,121万9千円の黒字となりました。徴収率も97.37%と高い水準を維持しており、歳出では地区要望に対応した道路補修工事等の実施や、大雪の除雪対応も迅速に行なわれました。コロナ禍の中ではありますが、今後も適切な予算執行に努め、尽力される事を期待します。

**賛成**

渡部順子委員

固定資産税や教育費では、不適切事務処理がありました。チェック機能の確立、出納閉鎖期間内の不用額点検など適切な事務処理を切に要望いたします。

**反対**

佐藤宗太委員

歳入においては、自主財源の収入済額が前年度と比較して4億5,296万4千円増加となり、歳出においては各担当部署での交付金・補助金が的確に執行されたため、賛成する。

**賛成**

物江政博委員

概ね大過なく執行されたと評価し賛成する。新庁舎建設用地・土地購入費の執行について、何ら異論なく容認、賛成多数というお墨付きを得たので、決定の新庁舎位置に建設計画を進めるよう進言する。

**賛成**

五十嵐一夫委員

## 監査委員より



町長へ意見書を提出する仙波代表監査委員

仙波代表監査委員と青木監査委員により7月12日～22日にわたり決算審査が行われ、8月25日に町長に意見書が提出されました。

### 〈決算審査意見書より〉

厳しい人口減少、高齢化が進む中、財政の健全化に向けて、まずは収支の黒字確保のため収支均衡を第一とし、財政調整基金を確保・増加させ、将来財政

負担の軽減に努める必要があります。

歳入では地方税減収見通しや国・県の財政依存にも不透明さが大きいことから、地方税徴収率の維持をはじめ、ふるさと納税やあらゆる歳入確保拡大の検討が必要です。

歳出は起債の抑制はもとより、補助金及び負担金の厳正なチェック、委託料の適正化、人件費の抑制・削減や更なる事務事業の見直しが必要です。

さらに、ミスや問題点を全職員が共有と共通認識を持つて対処するなど、他、若手職員を中心として既成概念にとらわれない研修・改善改革が必要と思料されます。

最後に財政再建は短期的に問題解決が望めるものでなく、引き続き長期的に進める必要があり、財政再建に向けたあらゆる施策・手法を慎重且つ、大胆に見極めて実行されることを期待します。

また、厳しい財政の中にあっても行財政運営にあたっては、最大限の工夫をもって町民満足度と財政再建の両立を図っていくことが不可欠です。両者の均衡を図りながら町民に不安を与えない行財政運営を希望します。

令和4年度  
第3回定例会

第3回定例会では、決算の他町長報告4件、人事案件1件、条例2件、その他2件、補正予算7件が提出され、全て可決・同意されました。

また、最終日には委員会をオンラインで開催できるようにするための、委員会条例の改正など、議員提出議案2件が追加提出され、可決されました。

補正予算では、寄付金を活用した教育用品等の購入、幼稚園保育所等におけるICT環境の整備、燃料価格の高騰に対応するための補正、原油価格や物価高騰による生活困窮者世帯に対する支援などが計上されました。

## 補正予算

会計		補正額	補正後の額	主な補正内容
一般会計（第4号）		2億3,426万6千円増	81億6,705万7千円	
特別会計	国民健康保険（第2号）	7千円減	17億7,037万9千円	本算定・繰越金の確定によるもの
	介護保険（第2号）	5,225万8千円増	24億2,451万4千円	本算定・繰越金の確定によるもの 10月からの職員採用によるもの
	後期高齢者医療（第1号）	795万8千円減	1億9,224万8千円	本算定・繰越金の確定によるもの
	下水道事業（第1号）	624万8千円増	5億4,594万8千円	確定申告による消費税の確定、 電気料高騰によるもの
	農業集落排水事業（第2号）	115万円減	6,586万円	確定申告による消費税の確定、 電気料高騰によるもの
企業会計	水道事業（第2号） 収益的支出	101万1千円増	4億8,737万4千円	電気料高騰によるもの

### 地区と協議し電気柵を設置

**議員** 野生鳥獣被害防止地域づくり事業補助金については、電気柵設置の補助金であるが、今後の方針は。

**課長** 県からの補助金でありますが、地区ごとに県と町と地区の方とで協議をし、設置を進めていきます。

### 1分団25万円ずつ交付

**議員** 消防費の消防団施設整備は。交付金を増額した詳細

**課長** 消防団や区長からの要望により、分団の運営に係る消耗品や修繕費にあてるため、1分団25万円を増額しました。また、ポンプ操作大会に参加するためにかかる費用として、参加する分団にはさらに10万円を交付します。

# 請願・陳情の結果

只見線が地域に活力を与えるような列車運行をめざし、JR 東日本により良いダイヤ改正を求める請願

提出者 山内幸裕  
紹介議員 五十嵐一夫  
内 容

10月1日に只見線全線開通となった。観光客のニーズ、通学など生活路線としての地域の利用促進を考慮したダイヤ改正について、JR 東日本との協議をもとめる。

本会議で採択され、意見書を福島県と福島県議会に送付しました。

「会津坂下町議会議員政治倫理条例の制定」に関する陳情書

提出者 江川和弥  
内 容

議会議員と町民とのゆるぎない信頼関係構築のため、速やかに議会議員政治倫理条例の制定を求める。

継続審査となり、協議を続けます。

# 新しい 教育委員会委員さんが 決まりました

氏名 蓮沼 潤一氏  
住所 金上在住  
任期 令和4年10月1日～  
令和8年9月30日



賛成全員で同意されました。

※教育委員会委員とは、人格が高潔で教育や学術、文化に関して識見を有する者のうちから、町長が議会の同意を得て任命します。

## 議案第59号 権利の放棄について

6月30日をもって解散した株式会社津ばんげ公共サービスの清算に要する経費に充当するため、出資した2,000万円のうち、300万円を放棄したいというもの

### 反対

山口 享 議員

株式会社津ばんげ公共サービスの会社解散に伴う清算経費に充当するための資本金である株式の放棄を、町だけが負担するということは株主平等の原則からも株主の権利と責任からも、到底納得することはできません。反対いたします。

## 私はこう判断！

賛否の別れた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	目黒克博	蓮沼文明	物江政博	赤城大地	横山智代	渡部正司	佐藤宗太	山口享	青木美貴子	渡部順子	五十嵐一夫	酒井育子	小畑博司	水野孝一
議案第59号 権利の放棄について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長
議案第62号 令和3年度会津坂下町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	議長
上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません														

## 町政を問う ～一般質問～

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。今定例会では9人が登壇しました。

広報誌に掲載する内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。

一般質問の映像を配信しておりますので、詳しくはそちらをご覧ください。



一般質問

また、会議録もホームページでご覧いただけます。



会議録

### 次回定例会のご案内

令和4年第4回定例会は、12月1日（木）～9日（金）の予定です。

一般質問は12月5日（月）、6日（火）午前10時からです。ぜひ傍聴にお越しください。

※傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。



五十嵐一夫議員

**道の駅賑わいのための提案  
賑わいの創出は必要である**

### 問

「湯川・坂下」の道の駅のさらなる賑わいのため、コンビニ・ホテル誘致・レンタサイクル開設・高速バス増便への取り組みの考えと、賑わい維持・拡大のための検討について。

### 答

オープン当時、コンビニ用地を確保した経過がある。ホテル誘致についても恵まれた立地条件を活かし観光ビジネスの拠点として有効であると考えます。サイクリングロードの整備に合わせ、レンタサイクル事業の実証実験を実施し、次年度からの本格導入に向け取り組みを進めます。高速バスは会津バスに要望していきます。現在河川拡張工事が実施されており、賑わいの維持・拡大に繋がるよう、湯川村と協議を進めます。

### これも質問

問 只見線乗りたくても乗れない列車ダイヤでよいのか。

### 答

建設事務所では「洞門は落盤などから、現状を維持した通行は困難。」と言われていました。町は地域の皆様とともに「歩く道」の整備に取り組み、洞門について県・西会津町と協力し、維持保全を模索します。



現在は通行できない東松洞門

### 問

新日本歩く道紀行推進機構による、「歩いておきたい千の道」に東松峠が選ばれており、来訪者も多くあります。

地域の方々が開削した東松洞門は通行が出来ません。町村境にあり西会津町・県と協力し、県道ですので県事業として復活の取り組みを望みます。

**東松洞門の通行復活の取り組みを  
現状の姿維持での通行可能は困難**



横山智代 議員

学校給食における「食育」について  
第3次会津坂下町食育推進計画に  
基づき行っております

**問** 学校給食に地産地消・有機農産物を取り入れることで教育的また、地域の農業の活性化にも効果があると思われるがどのようにお考えか伺う。



子どもたちが楽しみにしている学校給食

**答** 児童・生徒の発達段階に応じて、栄養教諭等が食育に関する授業を実施したり、地場産物や郷土食の提供等を行っております。地元生産者はもちろん、農産物の国際認証「グローバルGAP」を取得している会津農林高校からも食材を納入していただいております。有機農産物は現段階では定量を確保するのは困難ですが、関係機関・関係部署と連携し今後、地場産・有機農産物を食材に取り入れるよう取り組んでまいります。

**問** 最近ごみの出し方が徹底されていないとの苦情が出ているが、どのように対応しているのか、また、ごみ袋の価格は下げられないのか。

**答** 毎年ごみカレンダーやごみ分別表を全戸配布し周知徹底を図っているところですが、一部で行き届いていない所が見受けられます。今後、行政区と連携し徹底を図るとともに、誰が見ても分かりやすく間違いがなくなるよう、ホームページや広報等を用いて周知していきたいと考えております。外国人の方には英語版のごみの出し方チラシを関係会社・関係行政区に配布しました。関係会社等と定期的に打ち合わせをしており、連絡を密に取っております。ごみの手数料は環境センター負担金や資源回収報償金・コンポスト等の購入補助金に充てておりますので、現時点ではごみ袋の引き下げは行わないと考えております。



蓮沼文明 議員

印鑑での出勤簿からの脱却を  
町DX推進計画で検討して参ります

**問** 町職員の印鑑での出勤簿は職員IDカードで勤怠管理を可視化すべきではないか。

**答** 職員の勤怠管理のシステム化については、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画策定により進めておりますが、今後、デジタル化した正確な労働時間の可視化実現は、行政の働き方改革及び職員の健康管理の徹底並びに意識改革・業務改善等にもつながる重要な手段でもありますので、現在、役場内のパソコンやコピー機と同様に職員証（IDカード）による管理システムの整備を検討して参ります。



勤怠管理もIDカードで

町長公約の健康づくり事業の進捗は  
レンタサイクル周遊コース設置も  
検討して参ります。

**問** 町長公約の一つである健康づくり事業の進捗を問う。

**答** ウオーキング・サイクリングコース構想では、ウオーキングコースを旧宮川沿いのトリムコース及び、先般「バス停」近辺に休憩用ベンチを設置した町道坂下南幹線の活用を想定。サイクリングロードについては、一般県道会津若松熱塩温泉自転車道線の活用を想定。また、「道の駅あいづ」を起点にJR会津坂下駅まで、レンタサイクルによる周遊コースの設置も現在検討しております。

これも質問

**問** グラウンドゴルフ場・パークゴルフ場構想について伺う。

**問** 行政事務の効率化推進事業における具体的な中身を問う。

**問** 「バイオマス発電所」の建設状況について伺う。



佐藤宗太 議員

役場新庁舎の建設場所について、今後の見通しは  
建設場所については、12月頃までに結論を出したいと考えております

問

古川町長は、新庁舎建設場所について建設場所の見直しを公約で謳っていた経緯がある。令和4年6月議会では「会津坂下町役場新庁舎の建設場所について様々な現状を加味し再度協議することを求める請願」が採択されたことを受けて、今後の見通しはどのようなものか。

答

今後の事業計画については、現候補地を含め、建設場所についても再考することとし、最終的には町が総合的に判断してまいりたいと考えております。

これも質問

問 学力向上の取り組みとその成果は。  
問 子育て日本一を目指した「一つの学園構想」の現状とその成果は。  
問 カーボンニュートラルの取り組みの現状と今後の見通しは。



営業を終えた糸桜里の湯ばんげ

問

清算処理に入っている糸桜里の湯の今後の見通しは。

答

個別には、何件かご提案をいただいておりますが、町民の大切な財産であることから、本年中に募集要項を定め、あらゆる活用方法を広く募集するなど、公平性・透明性を確保しながら、活用の手続きを進めてまいります。

問

町の街灯と夜間における防犯対策の現状を問う。

答

街灯は、夜間における町民の安全及び犯罪被害の未然防止、交通の安全と円滑化を目的として設置しています。また地区要望や通学路点検で指摘のあった箇所、新たに町道認定した箇所など現地調査の上、その必要性を判断し新規の街灯を設置しています。今後につきましても町民の不安払拭のため、夜間の安心安全に取り組んでまいります。



歩行者が見えにくい南幹線の足元を照らす歩道専用の街灯



目黒克博 議員

当町の防犯対策について  
町民の安全・安心確保に取り組みます

問

当町消防団の問題点についてさらに活動しやすい環境を整えてまいります

答

スムーズな消防団活動を展開するにはマニュアルの作成が必要ではないのか。

問

災害時出勤時の無線の管理運用や出勤範囲を含め、事業計画や福利厚生の説明はしているが、行動・資機材の取り扱いや安全管理に関してのマニュアルはなく、ポンプ等の機材の操作技術不足・安全管理に対する意識の低下が懸念されるため、訓練の充実に併せマニュアルの作成と活用について検討してまいります。

これも質問

問 J R只見線全線再開通にあたり、当町のアピール作戦を問う。



現在の防災マップ



小畑博司 議員

防災マップに基づいた防災体制の構築はどのように進んでいるか  
消防士・防災士会のご意見をいただき作成します

**問**

気候危機と言われる近年は、経験したことがないような災害が全国で起きている。防災マップに基づいた防災体制の構築はどのように進められているのか。

**答**

気候変動の影響から災害が頻発化・激甚化しているため、国で示す指針に基づき、防災マップを今年度中に改訂し、全世帯に配布します。内容は千年に一度の浸水を想定し、消防士・防災士会の意見をいたたき、作成します。

コロナ対策は町民に安心を提供しているか

わかりやすい対策の発信と実行に努めます

**問**

入院できる人は限られ、宿泊施設での療養も困難。自宅療養ばかりを強要されているのが現状ではないか。各自が注意しているもいつかかかるかわからない状況のなか、発熱外来に電話しても簡単には繋がらない。町民のみさんの不安がつのるばかりではないのか。

**答**

検査・診療医療機関の現場に受診できないで不安を感じておられる方々から直接に電話をいただき、保健師を中心に電話や訪問するなどの対応をしております。今後も町民の皆さんの大切な命と健康を守り、安心できるよう、わかり易い対策の発信と実行に努めます。

**これも質問**

農業の担い手の確保は進んでいるか。



渡部正司 議員

新庁舎建設用地は  
現候補地を含め再考し12月頃まで結論を出したい

**問**

『あれほど金が無いと言ってきたのに建設して本当に大丈夫か。庁舎を建てる金があったら、各行政区からの要望に使うべき。』との声にどう応えるか。

**答**

財政健全化に取り組んできた結果、健全化判断指標が改善し、建設費用を含む今後十年間の収支が黒字化する見通しとなりました。各行政区からの要望に対応することは、庁舎建設にかかわらず、安心して暮らせる地域社会の実現のために重要です。生活を守るための重要性を考慮し、確実に対応をしてまいります。

**問**

建設ビジョンはどのようなものか。

**答**

多くの町民の意見を反映させるよう、検討委員会だけでなく、各種団体や各地区でのまちづくり懇談会、町民アンケートにて意見を集約し、町民のための、町民が望む庁舎を建設し、持続可能なまちを実現したい。

**問**

幅広い声を聞く必要があるが検討委員会の構成は。

**答**

坂下地区の方に偏っているとの意見から、新たに各地区より6名と、若者の意見を取り入れるべきとのことから一般公募で青年代表3名を追加することとしました。

**問**

透明性などから議事録の公開は必須ではないか。

**答**

議論の透明性確保の観点からも必要で、個人情報保護を護し、町ホームページ等にて公開していきたい。



古くなった役場庁舎



物江政博 議員

公務員の兼業実施を問う  
地域産業の活動を支援します

町産業の向上と発展の為、  
職員の副業を認められるか。

問

公務員の兼業については、  
地方公務員法第三十八条に  
おいて「任命権者の許可を受けな  
ければならない」と規定されてお  
りますが、人手不足が深刻化する農  
業分野等において、職員の兼業に  
よって地域産業の活動を支援する  
自治体の例が見られるなど、公務  
員の兼業への期待はますます大き  
くなっていくものと認識していま  
す。本業に支障をきたさない、報  
酬が社会通念上相当と認められ  
る範囲を超えないなどの規則を定  
め業種等を問わず許可します。



人手不足を補う為の施策を

当町における移住定住を問う  
重点事業として積極的に取り組  
みます。

問

移住定住促進事業の今後の  
見通しは如何か。

答

全国的に人口減少社会に突  
入し、国としても対策が求  
められています。  
当町では本年度から本庁舎入り口  
に「移住定住相談窓口」の看板を掲げ、  
過疎化対策を重点事業と位置づけ  
移住定住推進班を設置し、特に空家  
バンクや住宅取得支援補助金を活用  
した定住人口対策、町の魅力発見ツ  
アーの実施やSNSを有効に活用し  
た情報発信など交流人口対策に積極  
的に取り組んでいます。  
会津西部の「経済・子育て・医療・  
の中心」として「住み続けたい」「移  
住したい」と思うような魅力あるま  
ちづくりを展開し、人口減少に歯止  
めをかけてまいります。



酒井育子 議員

新庁舎建設について何う  
町民より幅広く意見をお聴きしま  
す

問

前齋藤町長は、一回着工し  
ますという計画を立てて設  
置場所も議会の決議を頂いており後  
戻りすることは無いという担保を残  
されて退任しました。就任1年3か  
月の今、建設用地の再考へと変わら  
れたことは何か見解を伺います。

答

社会情勢及び周辺地域等の  
変化を踏まえて議会の意見  
書を町民の声として尊重すべきであ  
ると考え、現候補地も含めて建設場  
所について再考していきたいと考え  
ます。

問

3年12月定例会の中の町長  
答弁に、「1回決議を賜わっ  
ていると言うことは、これほど重い  
ものは有りません。その決議を賜わ  
った経過の中には行政側提案して議決  
を賜わっていますので、町長が変わ  
ったからと言って、私から白紙にし  
て、もう一度議決をお願いしますと  
は絶対に言えません。議会の皆さん  
の方から将来に向けて考えろよと言  
われる様であれば再度、再考しなけ  
ればならないだろうという、思いの  
中私も今まで来ましたが」とありま  
した。この度の請願書の提出を、ど  
の

ように受け止めて良いやら戸惑い  
を感じております。率直な感想をお聞  
かせください。

答

確かに申し上げた記憶がご  
ざいます。  
真摯に受け止め、この9月15日よ  
り、各コミセンに於いて幅広い意見  
をお聞きして、12月頃まで総合的に  
判断し結論を出したいと考えてお  
ります。



建て替えを待つ現庁舎

これも質問

景観条例の設置について。

## 【農業の現状を聞く】

総務産業建設常任委員会は、7月20日に16名の農業委員会委員の方達と未来トークを行いました。

農業委員会会長より、農業の現状について、農地流動化、遊休農地、耕作放棄地、農地転用の動向をお話いただき、諸課題について意見交換をしました。

## 総務産業建設常任委員会



### 【農業委員会より出た課題】

- ・ 様々な支援はいただいているが、一番困っているのは担い手がいないこと。
- ・ 農地問題について、また、農業後継者について5年後・10年後が懸念される。
- ・ 地元高校はあるものの農業に就職・従事する方は少ない。後継者については悩ましい。
- ・ 稲作だけではなく、適材適所で高付加価値のある作物の生産が出来ないか。
- ・ 40〜50年後の未来を語る場が欲しい。
- ・ 魅力ある農業にしていかなければならない。魅力を伝えていきたい。



いただいたご意見を基に、常任委員会で協議し、理解を深めていきます。

## 未来トークを開催しました

久しぶりの開催となった未来トークでは、活発な意見交換がなされ、「また開催してほしい」との声も聞かれました。

## 【今後の子育て支援とは】

文教厚生常任委員会では、8月18日に町内の公立・私立の保育施設の方にお集まりいただき、今後の子育て支援について、「聞きたいこと」「話したいこと」をテーマに意見交換を行いました。

### 【各施設から提案された 要望事項】

- ・ 私立保育施設の認知度を高めてほしい。町のホームページで、公立保育所と同等のPRをしてほしい。
- ・ 障がい児や病児保育は公立、通常保育は私立などの役割分担が必要。
- ・ 公立と私立が力を合わせていくといった連携と情報共有の強化が重要。
- ・ 散歩事故防止の環境整備を希望する。



## 文教厚生常任委員会

未来トークを通して、公立・私立施設間の連携や情報の共有が必要であり、十分とは言えない状況であるということが分かりました。連携、共有については、不足点や強化すべき点がないか調査する必要があります。また、それぞれの立場から意見を伺うという基本を再認識できました。今回、意見交換を歓迎する声が多くありましたので、今後も繰り返ししていくことが必要であると考えております。



# みんなのひろば



伊藤りんご園  
伊藤信正さん

杉山でりんごを作付して40年。昼と夜の温度差があり、甘みと酸味がミックスされてさわやかな味です。おいしいりんごを食べてもらうため、一生懸命努力しています。全国の皆さんに食べてもらいたいです！

立地条件を活かした作物の本来の旨味を表現して完熟の状態での出荷を心がけています。



荒明果樹園  
荒明裕一さん



伊藤果樹園  
伊藤孝太郎さん

なんとかガンバって  
会津みしらず柿の  
ブランド力を  
拡張中です！

定年退職後に就農しました。ぶどうは開園後4年目です。ブルーベリーや会津身不知柿も栽培しています。屋号は居住地の長井の風土を表したいと思いました。風土と樹の力を活かすことを第一に考え、美味しい果物作りに取り組んでまいります。



会津里山農園  
永山宏一さん

ふるさと納税の返礼品にご協力いただいているみなさんをご紹介します！

自身の病弱体質を改善するため、薬草レベルの内容をもつ農産物を作りたいとの思いから、毎年土と作物の健康診断を行うことにより抗酸力や栄養価の高い農産物を生産しています。

お蔭で今では健康で元気な日々を過ごしています。



フローライダ  
石田晴彦さん



あぐりあいづ  
鈴木義仁さん

「会津坂下の桃」として  
自信のある桃を  
全国の皆様にお届けしたいと  
努力しています。



相良農場  
相良初男さん

りんごを中心にさくらんぼ・桃・梨・ぶどう、また品種による味の違いが楽しめる「りんごジュース」を販売しています。  
心を込めた生産、販売に日々努力し、皆様にご提供します。

委員長 小畑 博司  
副委員長 横山 智代  
委員 目黒 克博  
委員 蓮沼 文明  
委員 物江 政博

広報広聴特別委員会

(横山 智代)

この夏、気温40度超えなどの災害級と形容される猛暑と、数十年に一度と言われる集中豪雨や巨大台風が毎年のように各地を襲い、甚大な被害がもたらされています。  
地球が、大地が悲鳴を上げています。今私たちの未来を守るため、一人ひとりにできることを考えなければなりません。

編集後記